

平成 18 年度土木学会全国大会実施大綱

1. 実施期間:平成 18 年 9 月 20 日(水)、21 日(木)、22 日(金)

2. 実施場所:立命館大学 びわこ・くさつキャンパス
特別講演会、全体討論会、交流会は、大津プリンスホテル

3. 行事:

1)特別講演会

期日 9 月 21 日(木)午後 (14:00~15:10)

会場 大津プリンスホテル

2)全体討論会(仮称)

期日 9 月 21 日(木)午後 (15:40~17:30)

会場 大津プリンスホテル

3)研究討論会

期日 9 月 20 日(水)午前, 午後 (9:00~16:00)

9 月 21 日(木)午前 (9:00~12:15)

9 月 22 日(金)午前, 午後 (9:00~18:00)

会場 立命館大学 びわこ・くさつキャンパス
プリズムハウス

4)年次学術講演会

期日 9 月 20 日(水)午前, 午後 (9:00~16:00)

21 日(木)午前 (9:00~12:15)

22 日(金)午前, 午後 (9:00~18:00)

会場 立命館大学 びわこ・くさつキャンパス
プリズムハウス, フォレストハウス,
コーニングハウス I, コーニングハウス II

5)交流会

期日 9 月 21 日(木)夕方(18:00~20:00)

会場 大津プリンスホテル

6)コンクリートカヌー展示

期日 9 月 20 日(水)午前, 午後 (9:00~16:00)

21 日(木)午前, 午後 (9:00~16:00)

22 日(金)午前, 午後 (9:00~16:00)

会場 立命館大学 びわこ・くさつキャンパス

4. 関連行事:

コンクリートカヌー競漕会(関西支部主催, 全国大会実行委員会共催行事)

期日 9 月 23 日(土)

会場 琵琶湖烏丸半島近辺(草津市下物町もしくは守山市山賀町)

大会メインテーマ「土木のグローカリゼーション ～世界市民になろう～」

最近、「グローカリゼーション」という概念が、経済学や人類学をはじめとして様々な分野で注目されている。「グローカリゼーション」とは、グローバリゼーションとローカリゼーションを組み合わせた言葉で、「グローバルな視点からローカルに行動する」ことを意味する。すなわち、世界がグローバルな活動に統合される一方で、地域性を活かした地域主体の活動を創出していくことにより地域が自立し、世界に向けて発信していく活動ととらえることができる。

今回の全国大会では、「グローカリゼーション」の土木的な展開を提案する。日本は、従来より海外のインフラ整備に貢献しているが、単に日本の技術移転ではなく、これまで日本が長年培ってきた持続可能なインフラ整備に関する知見をベースにしつつもその地域の歴史、文化、宗教、習慣を始めとする local identity を踏まえた国際貢献の在り方を技術支援、人的交流、教育などの多様な側面から摸索することにより世界市民の一員となることを目指そうという呼び掛けを行う。